

【昨日の市況概要】				公示仲値	144.82
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	144.51	1.1728	169.45	1.3720	0.6533
SYD-NY High	144.77	1.1789	169.85	1.3740	0.6583
SYD-NY Low	143.79	1.1708	168.77	1.3675	0.6523
NY 5:00 PM	144.01	1.1788	169.66	1.3730	0.6582
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	44,094.77	275.50	日本2年債	0.7500%	0.0000%
NASDAQ	20,369.73	96.27	日本10年債	1.4300%	0.0000%
S&P	6,204.95	31.88	米国2年債	3.7264%	▲0.0175%
日経平均	40,487.39	336.60	米国5年債	3.7997%	▲0.0260%
TOPIX	2,852.84	12.30	米国10年債	4.2309%	▲0.0430%
シカゴ日経先物	40,395.00	▲ 230.00	独10年債	2.5960%	▲0.0010%
ロンドンFT	8,760.96	▲ 37.95	英10年債	4.4855%	▲0.0150%
DAX	23,909.61	▲ 123.61	豪10年債	4.1660%	0.0200%
ハンセン指数	24,072.28	▲ 211.87	USDJPY 1M Vol	10.58%	0.60%
上海総合	3,444.43	20.20	USDJPY 3M Vol	10.36%	0.06%
NY金	3,307.70	20.10	USDJPY 6M Vol	10.30%	0.05%
WTI	65.11	▲ 0.41	USDJPY 1M 25RR	▲1.51%	Yen Call Over
CRB指数	297.28	▲ 2.46	EURJPY 3M Vol	8.54%	0.07%
ドルインデックス	96.88	▲ 0.53	EURJPY 6M Vol	8.98%	0.08%

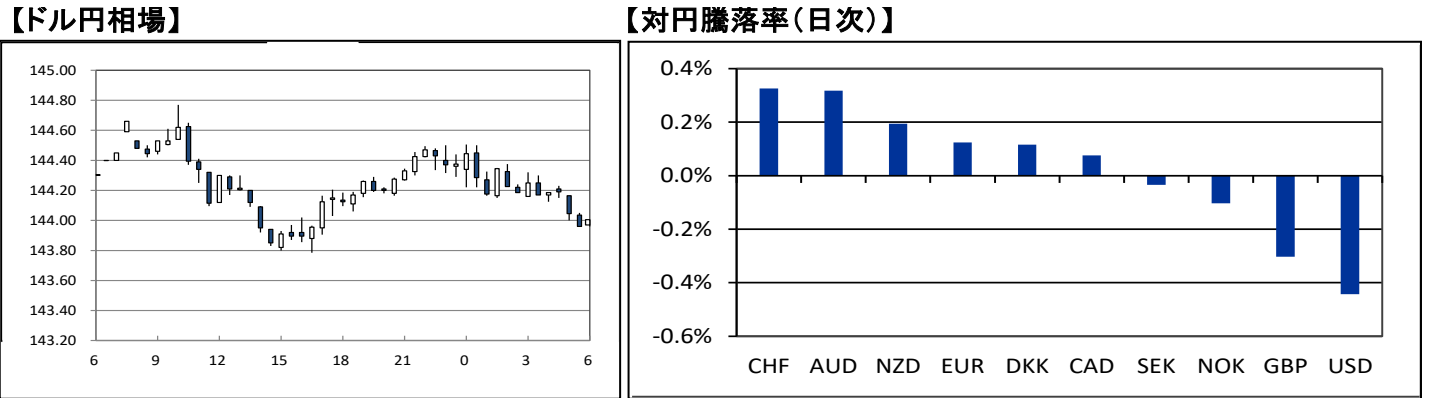
東京	東京時間のドル円は144.51レベルでオープン。四半期末ということもあり公示前のドル買いで一時144.77を付けた。公示通過後はドル売り一色となり、午後には日経が上げ幅を解消し下落に転じたこともありドル円は143.80まで下落。結局143.90レベルで海外に渡った。
ロンドン	ロンドン時間のドル円は143.90レベルでオープン。大きなニュースはなく、アジア時間に見られたドル円の下落が巻き戻された。ドル円は144.34まで上昇し、144.33レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	NY市場のドル円は米6月シカゴPMIが予想を下回った事を受け、144.10付近まで売られる。午後は米金利が下げ幅を拡大する動きが一段の重しとなり、143.96まで値を下げる。その後は下げ渋り、144.01レベルでクロス。一方、ユーロドルは米金利の低下に伴った売りが支えとなり、1.1770付近まで上昇する底堅い推移。午後は米金利が低水準で推移する展開を横目に、高値圏の1.1789まで上値を伸ばし、その後1.1788レベルでクロス。

【昨日の指標等】

Date	Time	Event			結果	予想
6月30日	08:50	日	鉱工業生産(前月比/前年比)・速報	5月	0.5%/-1.8%	3.5%/1.6%
	10:30	中	製造業/非製造業PMI	6月	49.7/50.5	49.6/50.3
	15:00	独	小売売上高(前月比)	5月	-1.6%	0.5%
	15:00	英	GDP(前期比/前年比)・確報	1Q	0.7%/1.3%	0.7%/1.3%
	15:00	英	個人消費(前期比)・確報	1Q F	0.4%	0.2%
	17:30	欧	デギントス・ECB副総裁 講演	「ユーロ圏経済は2Q以降ほぼ横ばいの見通し」		
	21:00	独	CPI(前月比/前年比)・速報	6月	0.0%/2.0%	0.2%/2.2%
	23:00	米	ホスティック・アトランタ連銀総裁 講演	「関税はインフレ圧力を持続させ得る」		

【本日の予定】

Date	Time	Event			予想	前回
7月1日	10:45	中	Caixin中国製造業PMI	6月	49.3	48.3
	17:00	欧	製造業PMI・確報	6月	49.4	49.4
	18:00	欧	CPI(前月比/前年比)・速報	6月	0.3%/2.0%	0.0%/1.9%
	22:30	欧	パウエルFRB議長・ラガルドECB総裁・植田日銀総裁 講演	-	-	-
	22:45	米	製造業PMI・確報	6月	52.0	52.0
	23:00	米	ISM製造業景況指数	6月	48.8	48.5
	23:00	米	建設支出(前月比)	5月	-0.2%	-0.4%



【予想レンジ】			
通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	143.00-144.80	1.1700-1.1850	169.00-170.50

【マーケット・インプレッション】

昨日は関税に絡むヘッドラインが多く確認された。米国と各国との交渉は大詰めとの見方が広がっており、リスクオン相場は続いた。ドル円は月末・期末のドル売りとリンクオンの円売りに挟まれ、144円を挟むレンジ推移となった。本日は引き続き関税絡みのニュースに注意しつつも、マーケット参加者の注目は7月以降の各国の金融政策にシフトするだろう。本邦では6月の日銀短観の発表、さらに米6月ISM製造業景況指数や米5月JOLT求人と注目の経済指標の発表が多い。さらに、ECBフォーラムのパネル討論会に日米欧英の各国中銀総裁が参加する。米国がここでも年内の積極的な利下げについて言及するか注目したい。そうした場合、ドル売りの流れは継続すると予想する。